

認知症に関する活動計画（概要）

福井県作業療法士会では、平成25年度から特設委員会として認知症対策委員会を設置し、主に会員の認知症への理解や対応力を高めるために、認知症や認知症予防に関する情報の把握・勉強会・研修会等を開催している。しかし昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響のため中止せざるを得なかったが、今年度は少しでも進捗できるように対策委員会のメンバー10名で企画を練り上げている所である。現在、福井県職員の派遣制度〈現場でトーク〉を使って、「みんなで支えよう認知症」というテーマの勉強会を企画したり、来年1月29日に開催される「第9回認知症疾患医療センター全国研修会 福井大会」の広報なども計画している。



県内OTの認知症関連の動向把握

昨年度はコロナの影響で認知症対策委員会としては動けなかったが、県内のOTの方々に聞ける範囲で情報提供を呼びかけ、認知症関連で動いた情報を集めてまとめた。

- * 認知症初期集中支援チームへの協力・参加（坂井市・越前市）
- * 県のチームオレンジ研修会への参加・坂井市のチームオレンジに関与
→本人・家族のニーズと認知症サポーターを中心とした支援をつなぐ仕組み
- * 県の若年性認知症自立支援ネットワーク会議への参加
- * 丸岡町の認知症の方と家族の相談会に出席
- * キャラバンメイト連絡会への参加（福井市・大野市）
・認知症サポーター養成講座開催：福井市小学校・中学校にて
- * 「感染対策を実施しての」認知症予防に関する講座（5市町村）
- * 南越前町の介護予防サポーター（認知症予防）養成講座講師
- * 県社会福祉協議会主催の認知症管理者研修会の講師
- * 大学病院の認知症認定看護師の研修会の講師・など

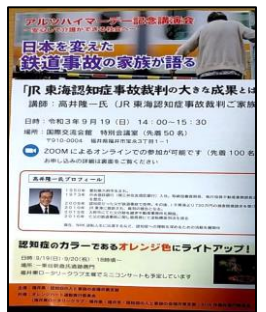


感染対策を実施しての
認知症予防講座の様子

世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

認知症の人と家族の会との連携事業

単独の企画や連携事業は今のところないが、福井県と認知症の人と家族の会 福井県支部が企画されている9月19日の講演会・ライトアップのイベントの広報や認知症の推薦図書の広報を計画している。



COVID-19（新型コロナウイルス）の影響・対応など

昨年度は、認知症研修会や情報交換会等もコロナの影響で中止したので、今年度は少しでも進捗できるようにしていきたい。最近、ある社協の生活支援コーディネーターの方から、コロナ禍の自粛生活の影響(足腰の衰え・もの忘れの不安の訴え等)が地域の高齢者に顕著に現れているとの情報を得たので、少しでも情報提供をできるようにフレイル予防のチラシを地域活動推進部の方と練り上げている所である。

